

別記様式第 1

防火対象物点検結果報告書

00年 00 月 00 日

大阪市 ○○ 消防署長 殿

管理権原者
住所 ○○市○○区○町○丁目○番○号
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)
氏名 ○○株式会社 代表取締役 大阪 太郎
電話番号 00-0000-0000

下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第 8 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	大阪市○○区○○町○○丁目○○番○○号		
	名称	○○ビル		
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	☆複数権原の場合 P2 を参照してください。		
	用途※1	物販店	令別表第 1 ※1	(4) 項
	構造・規模	鉄骨 造	地上 ○ 階	地下 ○ 階
	床面積	○○○ m ²	延べ面積	○○○○ m ²

点検実施日	00年 00月 00日
消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用	第 号

点検者	住所	○○市○○区○○町○○丁目○○番○○号 電話番号○○-○○○○-○○○○			
	氏名	勝山 次郎			
	免状	講習機関名 <small>(一財) 日本消防設備安全センター</small>	免状交付年月日 0 年 00 月 00 日	免状交付番号 第 00000 号	有効期限 00年 00 月 00 日

受付欄※2	経過欄※2	備考※2

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 ※1 欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
- 3 消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用の欄は、適用される規定がある場合、記入すること。
- 4 ※2 欄は、記入しないこと。



**※ 1 の記載例
(複数権原の建物でテナント部分が届出をする場合)**



左記の建物で、②（3階 飲食店）のテナントが届出をする場合でしてみると…



※ 1 の記載は、

複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	○○料理店		
用途 ^{※1}	飲食店	令別表第1 ^{※1}	(3) 項口

となります。



テナント部分の**名称**、**用途**と**令別表第1**を記入してください